

# 新刊書案内

書名	著者名
左右田に悪役は似合わない	遠藤 彩見
私労働小説 ザ・シット・ジョブ	ブレイディみかこ
こちら空港警察	中山 七里
絡新婦の系:警視庁サイバー犯罪対策課	中山 七里
文学キョーダイ!!	奈倉 有里/逢坂 冬馬
一度読んだら絶対に忘れない国語の教科書	辻 孝宗
嘘をついたのは、初めてだった	講談社
夕暮れに夜明けの歌を 文学を探しにロシアに行く	奈倉 有里
存在のすべてを	塩田 武士
続 窓ぎわのトットちゃん	黒柳 徹子
結界師の一輪華	クレハ
椿ノ恋文	小川 糸
透明になれなかった僕たちのために	佐野 徹夜
ぎんなみ商店街の事件簿	井上 真偽
となりのナースエイド	知念 実希人
なれのはて	加藤 シゲアキ
名探偵じゃなくても	小西 マサテル
サーカスから来た執達吏	タ木 春央

## 名探偵じゃなくても

〈小西 マサテル〉

—『このミス』大賞受賞作  
『名探偵のままでいて』続編—  
連続自殺未遂事件、や  
泣いている死体、など、  
楓や我妻が持ち込む不可解な謎を、  
レビー小体型認知症の祖父が  
名探偵のごとく解決する。  
しかし、その症状は一進一退を  
繰り返しており……。



## ぎんなみ商店街の事件簿

〈井上 真偽〉

新・読書体験!!

ひとつの事件をふたつの面から暴くという、まさかのパラレルミステリー。古き良き商店街で起きた不穏な事件。探偵役は三姉妹と四兄弟。事件と手がかりは同じなのに展開する推理は全く違う!?  
〈Brother編〉 〈Sister編〉の「両面読み」がおすすめです!



## 左右田に悪役は似合わない

〈遠藤 彩見〉

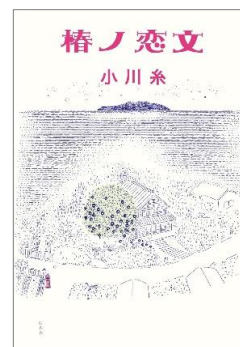


この男がいるから現場が回る——名探偵の正体は、無名のオジサン俳優! 左右田始。職業俳優。ベテランだがその名を知る人は少ない。だが脇役だからこそ見えてくることがある。様々な現場で生じる謎を、左右田は人知れずに解決していく。エンタメ業界の「あるある」もふんだんに交えながら描く、ライトミステリー。

## 椿ノ恋文

〈小川 糸〉

「いつか」ではなく、今、大切な人に伝えたい。「ツバキ文具店」シリーズ最新作。鎌倉と小高い山のふもとで、代書屋を営む鳩子。家事と育児に奮闘中の鳩子が、いよいよ代書屋を再開します。可愛かったQPちゃんに反抗期が訪れたり、亡き先代の秘めた恋が発覚したり……。代書屋としても、母親としても、少し成長した鳩子に会いにぜひご来店ください。



## 嘘をついたのは、初めてだった

〈講談社〉

大ヒット作『黒猫を飼い始めた』につづくMRC(会員制読書倶楽部)発の29のショートストーリーズ。書き出しの一行は全員「嘘をついたのは、初めてだった」。でもそこからあとは、十人十色、二十九人二十九色。恋も裏切りも、グルメも猿の手も、全部あります!



試験休み(2/29~)・春休み中は閉館します。

(ただし3/6・21の午前中は開館)

春休み後の返却日は4月10日(水)です。

